

気をつけたい感染症

昨年の感染症の発生状況は？

昨年度から新型コロナウイルス感染症が続いており、インフルエンザウイルスの感染症を聞かなくなりました。最近からだいぶコロナ感染症も落ち着いてきて、とても嬉しいです。これからも手洗い・マスク・手指消毒の徹底を心がけていきましょう。

10月はRSウイルスが発生し、低年齢クラスの子たちが発熱、咳・鼻水でお休みが多かったです。

【事例】新型コロナウイルス感染症は、発熱がなくても(体温36℃台)、全身の倦怠感、咳の症状があり、身近にコロナ感染症と診断された方がいたのでPCR検査を受けると、陽性反応が出ています。熱がなくても咳や普段と違って元気がない場合は、病院の先生に登園していいのかどうか確認をして園に連絡をお願いします。

このように、風邪症状が似ているので、新型コロナウイルス感染症なのか、インフルエンザ感染症なのか、RSウイルスなのか判断が難しいので、発熱した日は食事・水分摂取が出来ているなら、2～3日ご家庭での経過観察をしていただき、ぐったりしていたり、ひどい咳き込みの症状や気になる事があれば、すぐに病院受診をおすすめします。

これから寒い季節になります。身体が冷えると抵抗力が低下するので、睡眠・食事・身体を動かして、生活リズムを整えて免疫力UPしていきましょう～♪

2021年 11月 保健だより

愛の泉保育園 看護師:高志武紀子

★お知らせ★

11/4(木) 内科健診(うさぎ組・きりん組)9時30分～
11/11(木) 歯科健診(全園児)10時～
11/16(火) むし歯なし表彰式(園児)



インフルエンザの予防接種は10月から始まっています★

予防接種をうけてから・・・

- ・インフルエンザに対する抵抗力がつくまでに2週間程度
- ・その効果が十分に持続する期間は約5ヶ月間
- ・より効果的に有効性を高めるためには、毎年インフルエンザが流行する前に予防接種を受けるといいでしょう。
- ※子どものインフルエンザワクチンの予防接種は2回必要です。病院の先生と相談して調整して下さい。

秋から冬の肌の乾燥を防ぎましょう。

一皮膚や口唇の乾燥—
子どもの肌は、大人と比べると薄く弱い為、湿疹ができやすいので、こまめに保湿クリームを塗ってあげましょう。

10月の感染症(10/11~10/27)

- ・発熱・・・7人(保護者へ連絡したケース)
- ・RSウイルス・・・りす組(1人)、ひよこ組(6人)
- ・下痢・・・ひよこ組(1人)

コロナ禍の中の食育活動

園では、感染症予防対策として子ども達が楽しみにしている、うるマルシェやパヤオの見学、大好きなクッキングが中止になっている現状ですが、距離を保ちながら何が出来るな?と模索中です。



給食に梨のでる日に、厨房から細く長くむけた皮をもらって、子供達に見せました100cm位ある皮を見て大喜び!へび?ラーメン?じゃが芋?りんご?触ったり、なめたり、目を輝かせていました。クッキングだけが食育ではないと改めて実感しました。



また、ぱんだ・うさぎ組さんが園庭で育てたお米を稲刈りし、稲穂から手で一粒一粒外して収穫しました～きりん・ひまわり組さんはサザエ公園の田んぼで育てているお米の稲刈り・収穫を予定しています



11月の上旬には愛の泉畑でじゃが芋の苗植えをします。色々な食べ物に関わる経験を通して子ども達に食育が出来たらいいな、と考えています。



食育だより



愛の泉保育園 栄養士 上地陽子

11月の献立のポイント

- ・白菜やさつまいも、柿やりんご、みかんこの時期に美味しいお野菜、果物を取り入れています
- 秋の实りに感謝していただきます
- ・芋くりおこわ、魚のもみじ焼き・柿なます・スイートポテト
- 秋メニューを取り入れています。
- ・子供たちの成長に伴い活動量も増えてきたので全体重を多くしています。

身体を温める食べ物を食べて季節の変わり目を元気に過ごしましょう!

肌寒くなって体調を崩しやすい季節になりました。身体を温める根菜類やネギ類、生姜、にんにく、肉、魚を食べて免疫力を高めましょう! 熱がある時や風邪をひいたときは、うどんや雑炊など消化の良い物がおすすめです! 旬の美味しい物を食べて十分な睡眠をとり、元気に過ごしましょう!

